

点検口

DR・DK・DIRシリーズ

取付け要領書

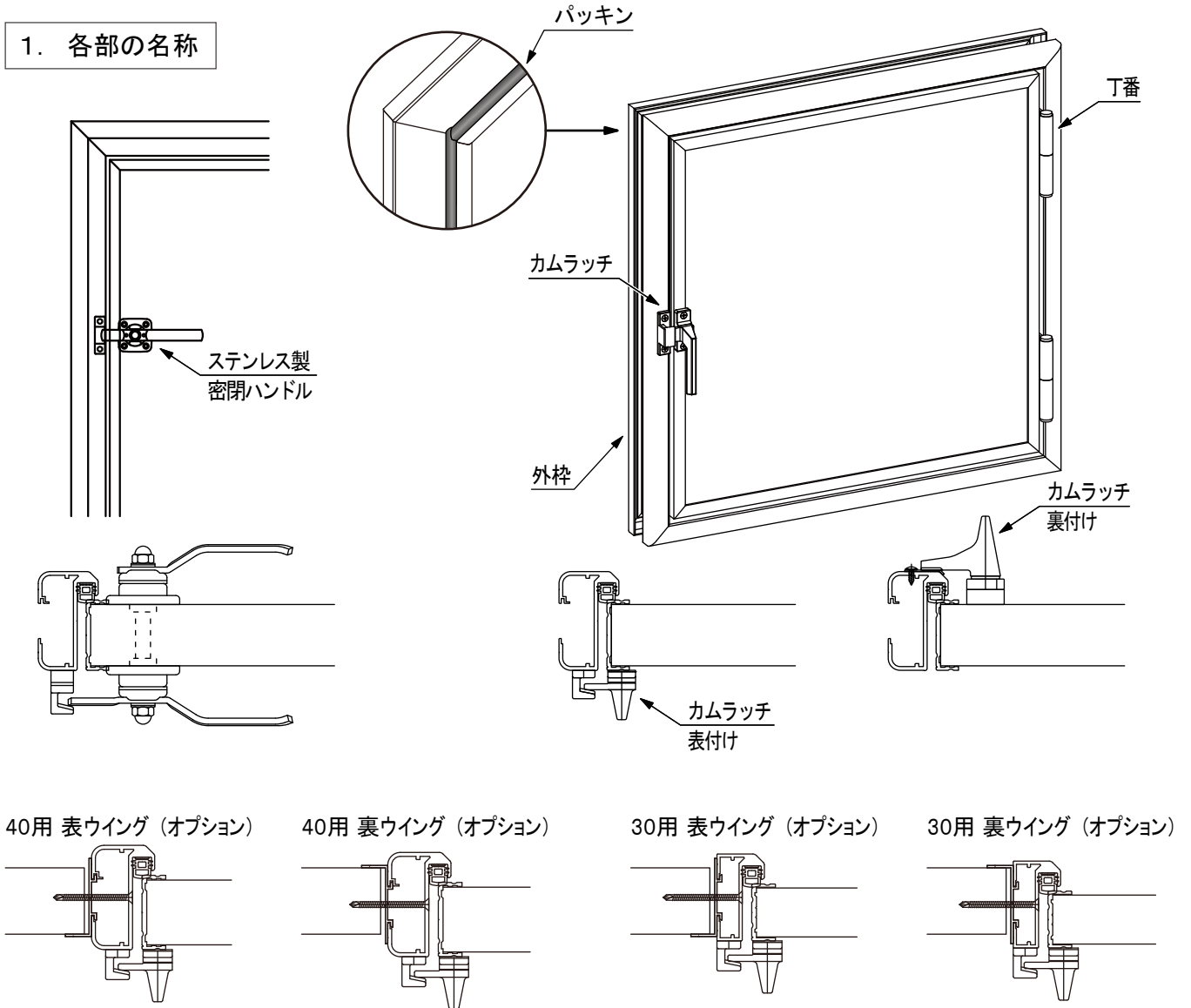
⚠ 注意事項

- ・ 施工する前のドアや枠材は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。
- ・ 保管の際には、長時間の横積み状態はなるべく避けてください。ドアが反ってしまう恐れがあります。
- ・ ドアに物を立て掛けたり、ドアと枠の間に物を入れたりしないでください。ケガをしたり、ドアに障害が発生する恐れがあります。
- ・ ハンドルにぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険ですし、錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ・ 錠前は分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。
- ・ 掃除の際には柔らかい布やスポンジなどを使い、金属タワシや金ペラなどの使用は避けてください。
- ・ 金属ヘラやタワシなどで擦ると、表面のアルマイトが傷つき、腐食の原因になります。また、塩分・酸・アルカリなどが付着すると腐食の原因になりますので、すぐにふき取ってください。
- ・ 天井に取付ける場合は足場や周囲に注意を払い、点検口や部品などを落下させないように注意してください。作業は二人以上で行うようにしてください。
- ・ **天井点検口の場合、誤って点検口を踏まないように注意してください。点検口を踏み抜いて転落する恐れがあります。**

01002-A0F-139-01

はじめに

1. 各部の名称



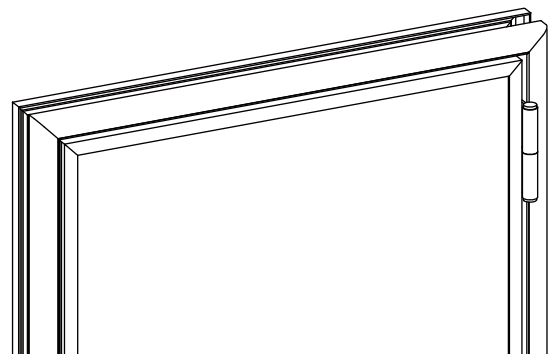
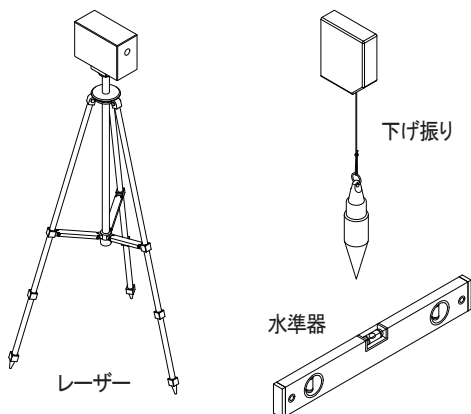
※ DIR40にはウイングは付きません

工事手順について

1. 開口部への取付け

壁への取付けの場合

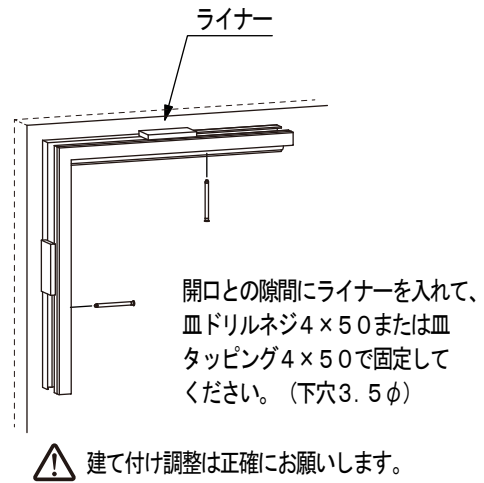
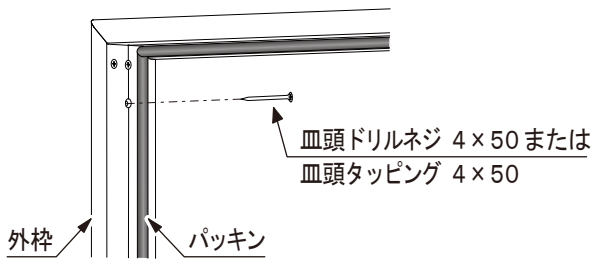
- ・ 小扉を開口部に納めてください。
レーザーや下げ振りなどで前後・左右のころび、水準器などで水平を調整しながら作業してください。



次ページへ続く

工事手順について

- ・ 開口部に外枠を納めたら、下図を参考にしながら、付属のネジで開口部に固定してください。
- ・ 外枠にはオス側の丁番が取付けてありますのでオス丁番の軸が上を向くように取付けてください。

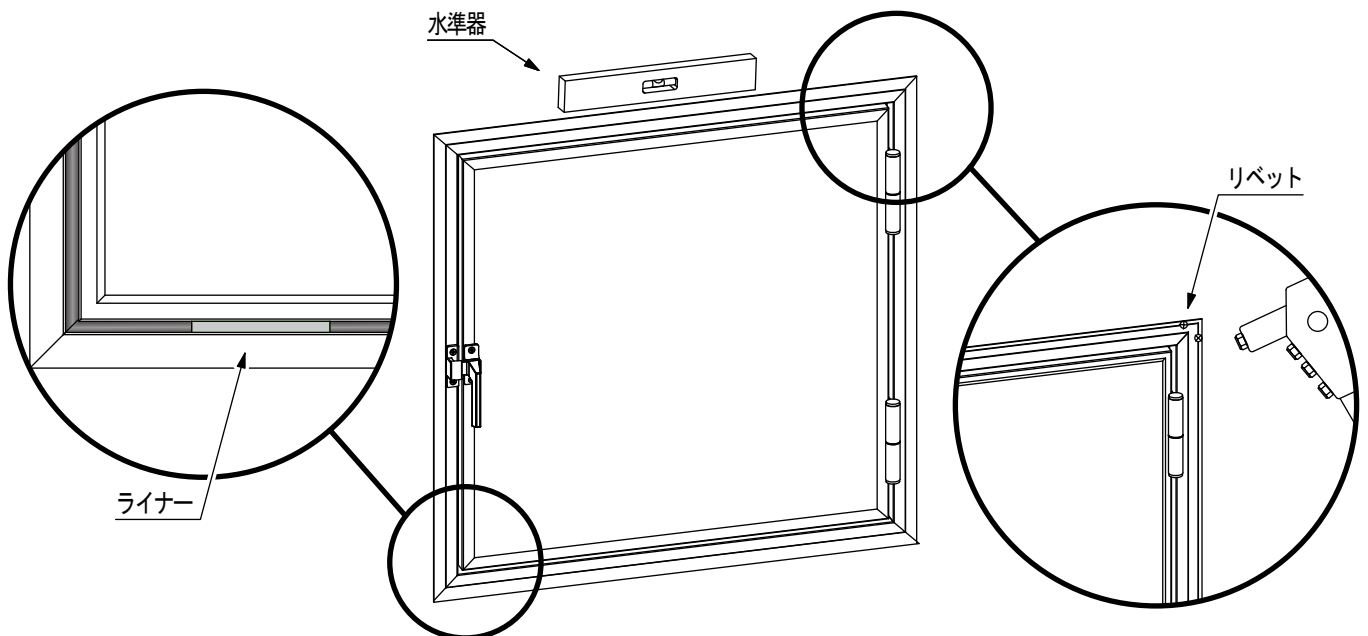


- ・ 外枠を固定したら、扉部分に取付けてあるメス丁番を外枠側のオス丁番の軸に被せるようにして扉を吊り込んでください。

※DR30・DK30の付属取付けネジが皿タッピングの場合は4×35になります。

ウイング付きの場合

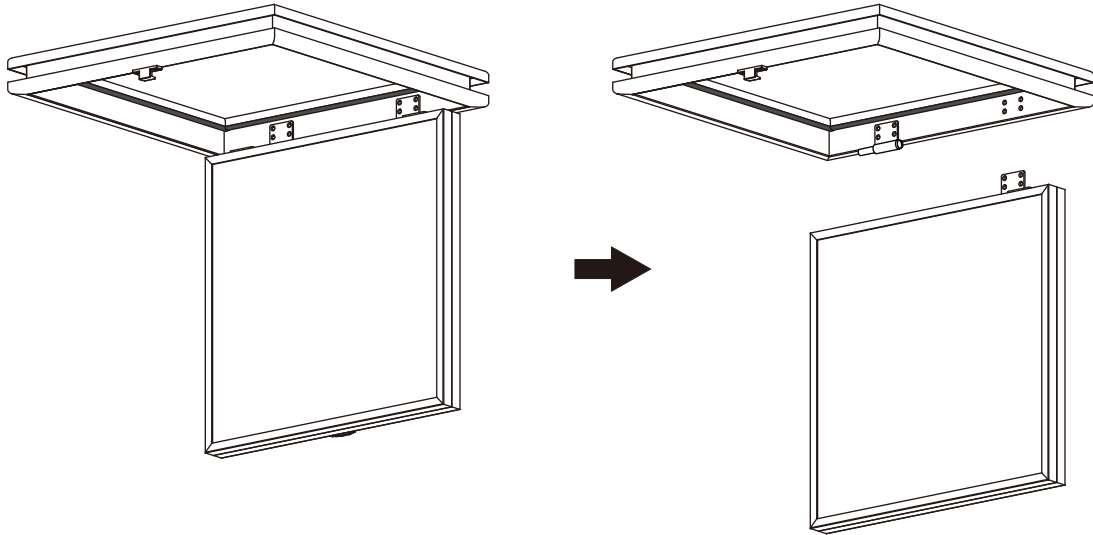
- ・ 水準器などで水平を調整しながら作業してください。
- ・ ウイングのコーナー部分を2箇所ずつ付属のリベットを使って固定してください。付属のリベットで固定できない場合は、取付ける体躯に合ったネジをお買い求めください。
- ・ ライナーを使って隙間が均一になるように取付けてください。



工事手順について

天井点検口の場合

- ・天井点検口の場合、扉部分の転落防止のため、丁番を外さないと扉部分を外枠から取り外せないようになっているので、通常は扉部分が外枠に付いた状態のまま取付作業をします。しかし、点検口のサイズが大きい場合や作業を行う足場が不安定な場合は、安全確保のため、左右どちらかの丁番の外枠に固定しているネジを外し、扉部分を外した状態で作業してください。



⚠ 天井点検口は誤って踏まないよう注意してください。点検口を踏み抜いて転落する恐れがあります。

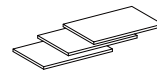
※丁番は片側を外すだけで扉部分を外枠から取り外すことができます。

同梱品

 皿ドリルネジ 4×50(SUS)

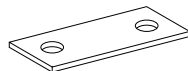
又は

 皿タッピング 4×50(SUS)
(DR30・DK30は4×35)



調整ライナー
40×70mm

※カムラッチの掛りの強さは工場出荷時に調整済みですが、現場にてカムラッチの掛り具合を調整したい場合は付属のライナーを切るなどして調整してください。
お問い合わせいただければ別売品としてカムラッチ用のライナーをご用意することも可能です。



カムラッチ用 調整ライナー 18×52mm
厚さは1mmと0.5mmの2種類があります。

⚠ カムラッチの掛りを強くしすぎると商品に不具合が生じる可能性がありますのでご注意ください。

サンワイズ株式会社

〒424-0204 静岡県静岡市清水区興津中町848
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227

URL <https://www.sunwizz.co.jp/>